

# 院長 Interview



## 宇土 遼氏

Uto Ryo

1988年生まれ。2017年、日本歯科大学卒。日本大学医学部附属板橋病院歯科口腔外科、同関連病院社会保険横浜中央病院歯科口腔外科、なりひら歯科医院に勤務。2021年開業。日本口腔外科学会、日本口腔インプラント学会所属。

スタッフ：歯科医師3人（うち非常勤2人）、歯科衛生士7人、（うち非常勤2人）、歯科助手4人（うち非常勤2人）、歯科技工士1人

ユニット：5台

駐車場：4台分

## コミュニケーション を土台とした 医院づくり

### SUN デンタルクリニック

千葉県船橋市

千葉県船橋市、JR総武線下総中山駅から徒歩5分にあるSUNデンタルクリニックは2021年7月開業。院長夫人の祖父の医院を新規医院としてスタートさせた宇土遼院長は、何よりもコミュニケーションを大切にしているという。徐々に口コミが広がり順調に患者数も増えている当院について、開業のきっかけや、患者さんやスタッフへの接し方について聞いた。

## リスクを恐れない

——開業の経緯を教えてください。

**宇土** 研修医の時に妻と出会い、私は口腔外科、妻は矯正歯科を学んでいたので、「お互い違う分野を補い合うような形で、5年後くらいをめどに開業しよう」と話をしていました。勤務医として働いている時に、妻の父から声が掛かり、33歳の時、前身の斉藤歯科医院をSUNデンタルクリニックとして新たに開業しました。

——若くして開業することに不安はありませんでしたか。

**宇土** 確かに不安もありましたが、同時に開業に対して興味もありました。

勤務医だと院長の顔色を伺いながら、どこか一線を引いて診療を行わなければなりません。治療の仕方や流れ、患者さんとの接し方について、自分のやりたいようにやること、結局のところ一番患者さんのためになるという考えがありました。

開業には当然、相応のリスクが伴いますし、